

○日本赤十字社献血 平成27年6月19日(金)

埼玉県赤十字血液センターによる献血が実施され29名の職員が協力しました。今後も積極的に献血等地域の活動に協力していきます。



○医療法人昭友会 合同就職説明会 平成27年6月24日(水)

医療法人昭友会 合同就職説明会を開催しました。法人内の各事業所の説明、施設を見学していただき、盛況に終えることが出来ました。次回は8月26日(水)を予定しております。参加希望の方はお気軽にお問い合わせ下さい。



○自衛消防訓練 平成27年6月25日(木)

消防署員の立会いのもと、昼間想定の自衛消防訓練を実施しました。水消火器を使用した消火訓練、屋内消火栓を使用した放水訓練を指導していただきました。



○衣料品販売 平成27年6月26日(金)

患者様を対象とした衣料品販売会を開催しました。患者様からの要望がありました夏物の商品を多く取り揃え、好評をいただきました。



行事予定

8月上旬 埼玉県知事選挙 不在者投票

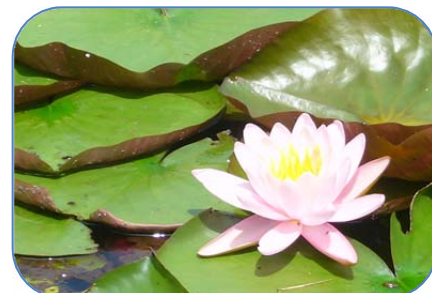
8月26日(水) 合同就職説明会

9月5日(土) 家族懇談会

当院の行事食 5月「新緑」



- ～献立～
- ・筍ご飯
 - ・具沢山香り味噌汁
 - ・鮭の包み焼き
 - ・ふきの炊き合わせ
 - ・彩り酢の物



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町大字和泉 704
 TEL: 0493-56-3191 / FAX: 0493-56-4831
 URL: <http://www.kokoro.or.jp/saitama/>
 発行: 医療法人昭友会 埼玉森林病院 広報委員会

もりのたより

新緑祭り



今年から夏祭りは『森林グリーンフェスティバル ～森林あったかいんだから～』と改称し、緑の木々が生い茂る5月29日(金)に開催しました。当日は『都幾の里』による和太鼓演奏や患者様による和太鼓体験、炭坑節、東京音頭などの盆踊り、模擬店ではフランクフルト、かき氷、ポップコーン、焼きそばなどを催しました。患者様は一樣に笑顔で参加しており、和太鼓体験では沢山の方が取り組んでいました。また、模擬店も大好評で満足の行くお祭りになりました。

—『都幾の里』による和太鼓演奏・太鼓の体験、盆踊りでの様子—



—模擬店— (ポップコーン・かき氷・やきそば)



グランドゴルフ交流大会 平成27年6月11日(木)

西熊谷病院にて開催され、6病院、計98名の患者様が参加しました。当院からは10名の患者様が参加し、大会が始まると笑顔でラウンドを楽しんでいました。「初対面の人が沢山いて緊張したけれど楽しかった」「また来たいです」などと話し、満足感を得られました。



第42回 県北親善ソフトボール大会

平成 27 年 5 月 15 日 (金)

今年は東松山市にある駒形公園ソフトボール場にて開催されました。全 6 病院、約 60 名の患者様が参加しており、当院からは 11 名の患者様が参加しました。最後まで諦めず全力で取り組み「楽しかった」「病気であることを忘れて楽しみました」などと感想を話し、スポーツをすることの喜びを感じられ、充実した大会になったと思います。



気合十分!!いざ勝負!!

☆ ジェネリック医薬品 Q & A ☆



Q1. ジェネリック医薬品ってどういう薬なの？

A1. ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を使っており、厚生労働省が、有効性・安全性・品質を、先発医薬品と同等であると認めた医薬品です。ただし、添加物は異なるものを使っていることが多いため、『全く同じ薬』というわけではありません。

Q2. 先発医薬品とジェネリック医薬品は、効果も副作用も同じなの？

A2. ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を同じ量含有していますので、効果も副作用も違いはありません。ただし、添加物の違いにより、先発品では起きなかったアレルギー反応を引き起こす可能性もあります。アレルギーをお持ちの方は医師や薬剤師にご相談ください。また、製品によっては、大きさ・味・匂いの改善、保存性の向上など、先発医薬品よりも工夫されたものもあります。



Q3. ジェネリック医薬品は、なぜ安いなの？

A3. 通常、医薬品を新しく開発し、販売するためには、10～15年の歳月と数百億円以上の投資が必要だと言われています。しかし、ジェネリック医薬品の開発期間は3年ほどと短いため開発費用も低くなります。そのため、先発医薬品よりも低価格に抑えることができます。

Q4. なぜ、国や健康保険組合が、ジェネリック医薬品を推奨するの？

A4. 日本は現在、少子高齢化や生活習慣病の増加に伴って、医療費の増加が深刻な問題となっています。医療費は、税金と保険料と患者様の窓口負担でまかなわれています。そこで、先発医薬品と効果や安全性が同等で、低価格のジェネリック医薬品が、医療費や患者様の窓口負担を減らす一つの手段として注目されています。もし、先発医薬品のうち、ジェネリック医薬品に切り替えられるものを全て変更した場合、『国民の医療費を年間1兆5,300億円節減』※1できると言われています。ジェネリック医薬品は、一人ひとりの負担を減らし、全体の負担も減らすことで社会貢献につながるお薬です。

※1 平成 24 年 10 月 15 日 財務省 財政制度審議会 財政制度分科会より

★★★当院では、ジェネリック医薬品の積極的な採用を行っています★★★

出典：日本ジェネリック製薬協会 HP より



< 日本精神科看護学術集会 福島大会 >

開催日：平成 27 年 6 月 18 日(木)～6 月 20 日(土)

学会名：第 40 回日本精神科看護学術集会

会場：ビックパレット福島



演題：「精神科長期入院患者における看護の視点での退院困難者の傾向」B 病棟
「認知症患者における排便コントロールの可能性と業務改善」E 病棟

日本精神科看護協会埼玉県支部の推薦を受け、全国大会にて発表を致しました。看護研究 253 席、業務改善発表 47 席と多くの発表を聴くことができ、良い刺激を受けることができました。基調講演やセミナーにも参加し、最新の情報を得ることができました。「患者様の生活を支える」という視点を重視し、より良い看護が提供できるようこの学びを活かしてまいります。

院内研修



○新入職者研修 平成 27 年 4 月 1 日 (水)、4 月 2 日 (木)

新年度を迎え 2 日間にわたり新入職者研修を行いました。この研修は、埼玉森林病院の理念に基づき精神科医療の専門性を高めて一定水準の医療サービスを提供できることを目的としています。安全管理、院内感染防止、精神保健福祉法、精神科治療学など基本的な知識や技術を学びました。

○安全管理に関する研修 平成 27 年 6 月 17 日 (水)

外部より講師を招き、必須研修である「安全管理に関する研修」を行いました。今回は、医療事故防止、医療安全対策の考え方等の講義内容でした。病院全体で安全管理に取り組み、安全な医療環境の提供に努めてまいります。

○ハラスメント防止研修会 平成 27 年 6 月 25 日 (木)

法人内の役職者向けとして、セクシャル・ハラスメントとパワー・ハラスメントに関する基本を学びました。ハラスメントに対する問題意識を持ち、職員が気持ちよく働くことのできる職場環境を整えることによって、患者様へのサービス向上に繋げていきたいと考えております。